

市政に関する一般質問

3月会議は19人の議員が質問

へ市から負担軽減につながる情報提供を行います。

小易和彦 議員

問 上下道の敷設について、住民の負担軽減のため、市として支援していくことが必要と考えますが、検討状況を伺います。

答 PFASによる飲用水の汚染という事情に鑑み、地元住民の負担を軽減するための対応策として、配水管敷設に要する費用を市が負担することを検討しています。また、



放課後の学校内で行われるサービス、学校内アフタースクール等について

針貝和幸 議員

問 放課後子ども教室の導入の見解を伺います。

答 令和6年度末に策定を予定している鎌ヶ谷市子ども計画(案)で実施について検討することを位置づけています。

問 学校内で習い事が可能なアフタースクールに対する見解と導入について伺います。

答 導入している千葉市ではサッカー、ダンス、英語、プログラミングなどを提供しており、有償ではあるものの放



PFAS等を巡る本市の対応について

津久井清氏 議員

問 PFASを含む井戸水を飲んでいた住民に対する血液検査の実施状況を伺います。

答 69人の方から血液検査の要望があり3月6日現在で10人が血液検査を受けました。検査の助成費用は1回につき3万円を上限とし、1年度につき1回まで、最大2回まで

問 軽井沢地区の上下道の敷設について、市はどのように支援を進めますか。

答 市では、配水管敷設に係る住民負担を約1億円と試算していますが、PFASによる飲用水の汚染という事情に鑑み、市が敷設費用を負担す

事業の見直しによって有効な行政サービスを行うための行政評価について

山中優宏 議員

問 事務事業評価を通じた予算の削減によって、市民税の減税を目指すことについての市の見解を伺います。

答 市の財政構造は、近隣自治体と比較して固定資産税が極めて少なく、国庫支出金などの依存財源が多い状況で、自主財源確保のため企業誘致などの取組を行っています。また、歳出では扶助費等の増加への対応など、市民生活に密着した行政サービスへの財源確保が必要であるため、持

問 事務事業評価で財源を捻出することにより、企業立地奨励金を拡充し、固定資産税を減税することについての市の見解を伺います。

答 事務事業評価については事業ごとに行い、資源配分については引き続き予算編成の中で活用していくことが望ましいと考えています。

企業誘致の現状と誘致に関する環境整備について

水町元大 議員

問 市の企業誘致の課題及び対応策を伺います。

答 企業側が希望する一定規模の用地確保が課題のため、都市基盤整備を進め適地の確保を図るとともに、金融機関等を訪問し、市の企業誘致支援制度等をPRしていきます。また、地域特性に配慮し、鎌ヶ谷市らしさを反映した企業誘致施策の推進が重要と認識しています。

問 創業支援の今後の展開を伺います。

答 創業前後のフォローアップ体制の確保が課題であるため、商工会や千葉県産業振興センターなどの協力を得て、細やかな相談体制を継続的に実施していきます。

パスポートの申請等について

森谷宏 議員

問 市のパスポート窓口における2025年旅券の取扱いについて伺います。

答 令和7年3月24日から戸籍情報とパスポート業務システムとの情報連携が可能となるため、同日から、切替えや初めての申請を含めて、オンラインの申請を含めて、オンラインの申請を開始します。

問 2025年旅券のオンライン申請の利便性や変更によるメリットを伺います。

答 戸籍簿本の添付が不要となることに加え、窓口申請の場合は、申請時と交付時の2度の来庁が必要となることにより、写真印刷が必要なくなり、

若者の自己肯定感の醸成に関する本市の取組について

河内一朗 議員

問 諸外国と比較して日本の若者は自己肯定感が低いと言われていますが、自己肯定感を育む学校教育について伺います。

答 小中学校では、児童生徒一人一人の良さを生かすため学校生活全体を通して小さな成功体験を積ませるよう係活

問 自己肯定感とは将来の生きる力となりますが、それが低い現状を踏まえた将来の学校教育について伺います。

答 子どもたちが生きていく時代は、先行きが不透明で予測

大規模災害時の対応について

泉川洋二 議員

問 市の指定避難所の収容人数の実数を伺います。

答 鎌ヶ谷市地域防災計画では、21か所の指定避難所合計で1万5千317人ですが、鎌ヶ谷市避難所運営マニュアルでは、五本松小学校を例にした収容人数割合から積算すると

問 個別避難計画の作成と指

答 21か所で約5千700人になります。そのため、避難所の収容人数の実効的な見直しは、地域の実情に即し、国や千葉県の示す基準や他市の状況等を踏まえて同計画の改訂のなかで検討していきます。

シェアサイクル(※)事業について

伊福幸一 議員

問 事業を実施することになった経緯を伺います。

答 シェアサイクルは、不特定多数の人が移動手段として自転車を利用でき、公共交通の補完や鉄道駅などの交通結節点から自宅付近までの移動を担う交通手段としての活用が期待されること、また、既

問 事業の概要を伺います。

答 本市のほか2者を加えた3者で協定を締結します。シェアサイクルを駐車するサイ



クルステーションは、市内の公共施設や民間施設などに設置し、公共施設では、公園や市民体育館、公民館など28か所、駐車台数150台分程度の区画を設ける予定です。

(※) シェアサイクル：一定のエリア内に複数設置された自転車の貸出、返却拠点において相互に自転車を利用できる交通手段のこと。

本市の予防接種行政について

葛山 繁隆 議員

問 定期接種の概要を伺います。

答 定期接種は2つに分類されますが、本人が接種するよう努めなければならない努力義務及び、国と自治体に課される接種勧奨のある「A類疾病」と、努力義務及び接種勧奨を伴わない「B類疾病」に区分され、いずれも実施主体は市町村です。「A類疾病」は重症化の可能性が高い感染症などを中心に14の感染症が定められており、接種対象は乳

市内の公共交通について

矢崎 悟 議員

問 現在、コミュニティバス運営検討委員会において、令和8年度からのききょう号の新たな運行体系を協議中ですが、利用者から南線の1便と2便の混雑解消の要望があるため増便を検討していますか。

答 同検討委員会からの提言では、運転手の確保を条件に増便するとしていますが、現時点では、運転手の不足から厳しい状況と伺っています。

問 バスの位置情報サービス導入について、市の見解を伺います。

答 バスの現在地が確認できることで遅延時には利用者の不安解消に効果的であるため

民生委員・児童委員について

後関 俊一 議員

問 令和7年度は民生委員・児童委員の一斉改選となりますが、そのスケジュールを伺います。

答 現委員への意向調査を令和6年10月に実施し、新たに選任が必要な人数をとりまとめた後、自治会、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉

新鎌ヶ谷駅南側の開発について

徳野 涼 議員

問 市が売却する新鎌ヶ谷駅南側の2か所の土地の事業概要を伺います。

答 事業予定者は、京成電鉄株式会社及び日本コープ共済生活協同組合連合会が構成する共同企業体で、交番裏の土地は京成電鉄株式会社が土地を取得し、日本コープ共済生

本市における訪問介護事業所の現状と課題について

佐藤 剛 議員

問 介護報酬改定による市内訪問介護事業所やサービスへの影響を伺います。

答 現在のところ訪問介護サービスの利用は増加傾向にあり、事業所数にも大きな変動はありません。また、市内事業所からは、直ちに運営が立ち行かなくなるまでの影響はないものと伺っています。

問 介護人材の不足や高齢化に対する市の見解と対策を伺います。

答 市内事業所では、直ちに

新京成線(※)連続立体交差事業について

寺本 真理 議員

問 事業概要を伺います。

答 千葉県が事業主体となり鎌ヶ谷市の中心市街地を東西に走行する新京成線の延長約3.3kmを高架化し、12か所の踏切を除却するもので、総事業費は約528億円、そのうち市の負担額は約80億円です。平成11年2月に都市計画決定平成14年3月に事業認可を取得し、令和6年度末の事業完了を目指しています。

問 当該事業の周辺事業である北初富駅前広場整備事業及び北初富交差点改良事業の進捗状況を伺います。

答 北初富駅前広場整備に向けて残る2か所の用地取得を



本市における持続可能な教育環境の整備と「令和の日本型学校教育」の取組について

富田 信恵 議員

問 「令和の日本型学校教育」の目指す姿を伺います。

答 国の中央教育審議会からは、社会の在り方が劇的に変わるSociety 5.0が到来し、社会全体がDX化により急激に変化を遂げる中で、児童生徒1人1人が自分の良さや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を尊重し、多様な人々と協働しながら豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の創り手となること

本市の財政の逼迫について

伊藤 仁 議員

問 市税の増に向けた取組として、新たに市が千葉県から取得した新鎌ヶ谷駅南側の土地について、公募型プロポーザルを実施したところ、1者しか応募がなく、そこが売却先に決まりました。公募型プロポーザルの華は、多様な提案が出て、競い合うことだと思いますが、募集期間が2ヶ月しかなく、結果として1者の入札となったこの公募型プロポーザルについては、課題はないとは言えないのではないのでしょうか。

答 事業者においては、資材

国民健康保険料と高額療養費の課題について

松原 美子 議員

問 国民健康保険料を引上げる理由を伺います。

答 令和5年度決算で一般会計からの赤字繰入れが約2億1千万円と、大きな影響を与えるようになってきたことや近隣市の状況を勘案し、年間1万2千円引上げます。

問 直近の国民健康保険料滞納者世帯数と全体に占める割合及び差押件数を伺います。

答 令和5年度では1期以上の保険料の滞納がある世帯は1千633世帯で全世帯の約11.6%となり、差押件数は70件でした。

市長の政治姿勢について

大野 幸一 議員

問 市長が考える今後のまちづくりの方向性を伺います。

答 本市は、都市等への移動がしやすく、北千葉道路の事業化と相まって、広域交流拠点としてさらなる発展へのポテンシャルが高く、現在、新鎌ヶ谷地区では、建設中の商業棟、住宅棟に加え、700人規

市議会キッズページ

子どもたちに市議会を身近に感じてもらうため、「実際にあった市議会ストーリー」や「市議会での話し合い」「市議会Q&A」などに項目を分けてわかりやすく紹介しています。

市議会ホームページでご案内していますので、ご覧ください。

※中学生版キッズページもあります。

(※) 新京成線は、令和7年4月1日から「京成松戸線」となりました。

議案に対する質疑

各会派の代表者が市長の提出議案に対して、質疑しました

政友会 勝又 勝

議案第6号

条例改正の経緯及び概要を伺います。

1点目として、保険料率改定は、令和5年度決算において、一般会計からのいわゆる赤字繰入れが約2億1千万円となり、一般会計にも大きな影響を与えていること、また、令和6年度時点で、近隣8市の被保険者1人当たりの年間保険料が予算ベースで約10万7千円のところ、本市は約9万3千円で、約1万4千円の差があることなどを勘案し、年間約1万2千円の保険料を引き上げるものです。

2点目として、保険料の賦課限度額の引上げは、国民健康保険法施行令の改正を踏まえ、基礎賦課限度額に係る限度額を65万円から66万円に、後期高齢者支援金等賦課額に係る限度額を24万円から26万円に引き上げるものですが、介護納付金賦課限度額17万円は、変更ありません。

3点目として、軽減判定所得基準の引上げも同法施行令の改正を踏まえ、5割軽減の対象世帯に係る所得判定基準の算定において、被保険者数に乘すべき額を29万5千円から30万5千円に引き上げ、また、2割軽減の対象世帯に係る所得判定基準の算定において、被保険者数に乘すべき額を54万5千円から56万円に引き上げ、軽減対象者の範囲を拡大していますが、7割軽減の対象世帯に係る所得判定基準の算定は変更ありません。

公明党 富田 信恵

議案第10号

改正に至った背景とその概要、今会議で上程する理由を伺います。

令和3年、静岡県熱海市で大規模な土石流災害が発生したことなど、近年の盛土関係の災害等を踏まえ、土地の用途にかかわらず危険な盛土等を包括的に規制するため、宅地造成及び特定盛土等規制法、通称盛土規制法が令和5年5月に施行され、千葉県では令和7年5月に県内全域で宅地造成など、工事規制区域の指定が予定されています。

指定される区域においては高さ1mを超える盛土や2mを超える切土などで、いずれも傾斜の角度が30度以上の壁の場合など、一定規模を超える盛土等を行う場合は都道府県知事の許可が必要となります。

盛土規制法の規制開始となる令和7年5月の施行に伴い千葉県では、令和6年12月定例県議会にて千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部改正が可決されたこと、盛土規制法に基づく中間検査等の権限が千葉県から本市へ移譲されるため、同時期に施行できるように上程したものです。

立憲民主党 河内 一朗

議案第9号

地域公共交通の対象と、鎌ヶ谷市地域公共交通活性化協議会が目指す将来のビジョンを伺います。

地域公共交通とは、バスやタクシーだけでなく、鉄道なども含めた全ての交通を対象としています。また、将来のビジョンとしては、同協議会では多様な関係者で協議し

未来会議 議 徳野 涼

議案第11号

企業版ふるさと納税について、本市に寄附があった理由を伺います。

企業版ふるさと納税は、市外の企業が寄附を通じて地

第2期まち・ひと・しごと創生推進計画に関わる事業が対象となりますが、今回、2者から合計120万円の寄附を受けた際、未来を担う子どもをみ

予算審査特別委員会

(歳入)

令和7年度鎌ヶ谷市一般会計、3特別会計及び1事業会計予算について審査を行いました。

一般会計についての主な審査内容は次のとおりです。

(総括)

市長の予算編成への思いを伺います。

今やらなければならぬ事業が集中し、財政状況は厳しさを増していますが、新鎌ヶ谷駅周辺地区を中心とする市内の開発等により、子育て世代を中心とした人口増等による大幅な市税の増収が見込まれています。

そのため、今だからこそ行うべき投資をして、未来を見据えた街づくりを進める必要があると決意を新たにしたいと考えています。

令和7年度予算は、さらなる行財政改革を行い、未来につなげていくという、強い思いで編成しました。

(歳入)

鎌ヶ谷市財政健全化計画における財政調整基金の数値目標の達成見込みを伺います。

年度末の残高目標を19億円以上の確保とされていますが令和6年度末の残高見込みは約15億2千万円で目標達成は難しい状況です。今後は、各年度の決算を踏まえ、財政調整基金の積立を行うとともに、さらなる行財政改革に取り組み、財政調整基金からの取崩しを抑制するなど段階的な回復を目指し、令和9年度には、年度末残高19億円を確保できるよう取り組みます。

(歳出)

こども誰でも通園制度について、令和7年度に想定している実施内容を伺います。

令和7年10月から、道野辺保育園で開始予定で、1日の利用時間等は、平日の午前10時から午後2時までの間に0歳児は2人、1歳児、2歳児はそれぞれ4人までを定員とし、利用料金は、1時間当たり300円を想定しています。

利用に当たり、事前に家庭状況を把握し、子どもにとって、安全・安心な保育環境になるよう取り組みます。

警防業務に要する経費について、救急救命士気管挿管病院実習委託の概要及び気管挿管認定救急救命士の人数を伺います。

救急救命士が現場で気管挿管を行うために必要な実習で、麻酔科医師の指導の下、気管挿管を30症例成功させたあと、千葉県から気管挿管認定救急救命士の認定を受ける必要があります。

本市の認定者は、令和7年2月末現在34人で、昇任等により救急隊から離れてしまう職員もいるため、実働救急隊員は、20人となります。



令和7年3月会議の審議結果一覧

Table with 4 columns: 議案番号等, 件名, 審議結果, 議案番号等, 件名, 審議結果. Lists various council resolutions and their outcomes.

*審議の詳細な内容については、5月下旬に市議会ホームページに掲載される会議録をご覧ください。

(お知らせ) 次の議会だよりは、臨時号を5月22日(木)に発行予定です